

徹底追究！ 大宰府と古代山城の誕生

日時 平成29年2月18日(土)13:00～16:00
2月19日(日)10:00～15:40

〈定員〉280名(参加申し込み不要・入場無料)
〈主催〉九州国立博物館・福岡県・熊本県教育委員会

会場 九州国立博物館1Fミュージアムホール
〒818-0118 太宰府市石坂4-7-2 (太宰府天満宮横)

問い合わせ 050-5542-8600
(午前8時～午後10時/年中無休)

2/18
土

基調講演 『大宰府と古代山城の誕生』
13:10～14:10 赤司善彦 (福岡県教育庁総務部文化財保護課)

研究発表 第I部 大宰府の器

- 14:25～14:55 発表1 「西海道の土器編年研究」 長直信 (大分市教育委員会文化財課)
- 14:55～15:25 発表2 「西海道北部の土器生産」 石木秀啓 (大野城市教育委員会ふるさと文化財課)
- 15:25～15:55 発表3 「西海道南部の土器生産」 松崎大嗣 (指宿市教育委員会社会教育課)

2/19
日

研究発表 第II部 古代山城の築城

- 10:00～10:30 発表4 「古代山城の年代論—朝鮮半島と日本列島—」 向井一雄 (古代山城研究会)
- 10:30～11:00 発表5 「大宰府造営の年代論」 杉原敏之 (福岡県教育庁総務部文化財保護課)
- 11:15～11:45 発表6 「有明海沿岸における古代山城の年代論」 矢野裕介 (熊本県教育委員会)
- 11:45～12:15 発表7 「瀬戸内海沿岸における古代山城の年代論」 南健太郎 (岡山大学埋蔵文化財調査研究センター)

2/14
火

2/19
日

パネル展示「九州の文化財」

(会場:九州国立博物館1Fエントランス)

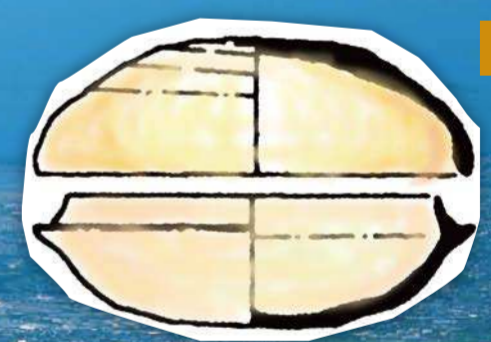
9:30～17:00

シンポジウム「徹底追究! 大宰府と古代山城の誕生」

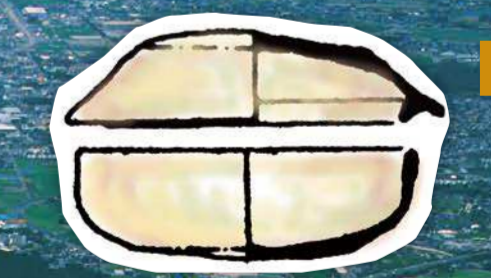
13:30～15:30 コーディネーター:赤司善彦
パネラー:長直信、石木秀啓、松崎大嗣、向井一雄、杉原敏之、矢野裕介、南健太郎

- 602年 征新羅大將軍の来目皇子が筑紫国嶋郡で屯営
- 609年 筑紫大宰が百濟僧の漂着を報告
- 618年 隋が滅び、唐が興る
- 630年 第1回遣唐使の派遣
- 631年 百濟王子の余豊璋の来日
- 645年 乙巳の変
- 654年 般若寺を建立
- 660年 百濟滅亡
- 661年 朝倉橘広庭宮にて齊明天皇没する
- 663年 白村江の戦い
- 664年 防人・烽を配置し、水城を築く
- 665年 大野城・基肄城を築く
- 667年 倭国の高安城・讃吉国の屋嶋城・対馬国の金田城を築く
- 668年 高句麗滅亡
- 670年 長門と筑紫に城を築く
- 672年 壬申の乱
- 676年 新羅による朝鮮半島統一
- 679年 筑紫大地震
- 682年 隼人の朝貢
- 684年 白鳳大地震
- 689年 筑紫の新城を監督
- 694年 藤原京へ遷都
- 698年 大宰府が大野・基肄・鞠智を統治
- 699年 大宰府が三野・稲積を修する
- 701年 大宝律令制定
- 706年 筑紫の役を課する
- 710年 平城京へ遷都
- 720年 隼人が大隅国守を殺害
- 721年 大宰府城門の火災
- 740年 藤原広嗣の乱
- 746年 観世音寺の完成
- 756年 怡土城を築く

牛頸須恵器窯跡
出土須恵器の変遷



IVA



IVB



V



VI



VIA

大宰府上空から眺めた大野城跡